

資本・業務提携に関するお知らせ

2012年10月19日

ヤフー株式会社
KAKAO Corporation
株式会社カカオジャパン

資本・業務提携に関するお知らせ

ヤフー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮坂 学、以下、Yahoo! JAPAN）は韓国KAKAO Corporation（本社：韓国ソウル、共同代表：李 碩祐・李 制範）の子会社である株式会社カカオジャパン（本社：東京都目黒区、代表取締役：朴 且鎭、以下、カカオジャパン）に資本参加し、「KAKAO TALK」をはじめとしたサービスを共同展開することに至りましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の理由

昨今、スマートフォンの普及が急速に拡大しており、スマートフォンを取り巻く市場も急速に変化しています。また、スマートフォンにおけるコミュニケーション分野は、従来のケータイメールからTwitterやFacebookといったサービスを經由した新たな楽しみ方がユーザーに広まりつつあります。こうした背景のもと、KAKAO CorporationとYahoo! JAPANは、双方の開発力・顧客基盤を組み合わせ、スマートフォンに特化したコミュニケーションサービスの市場の活性化と一層の拡大を図ってまいります。

2. 資本提携の内容

カカオジャパンは、以下の条件によりKAKAO Corporation並びにYahoo! JAPANを割当先とする第三者割当増資を行い、これを引き受けました。なお今回の資本提携により、カカオジャパンは、KAKAO CorporationとYahoo! JAPANの2社が資本出資する合弁会社となります。

1) 株式の所有状況

<出資前>

KAKAO Corporation : 持分比率 100%

<出資後>

KAKAO Corporation : 持分比率 50%

2) 役員構成（予定）

代表取締役	朴 且鎮（KAKAO Corporation）
取締役	小南 晃雅（Yahoo! JAPAN）
取締役（非常勤）	宋 至鎬（KAKAO Corporation CFO）
取締役（非常勤）	村上 臣（Yahoo! JAPAN CMO）

3. 業務提携の内容

日本国内においてはカカオジャパンが運営をしている無料メッセージサービス「KAKAO TALK」をはじめとしたサービスを、今後はYahoo! JAPANと共同で展開していく予定です。

4. 今後の見通し

Yahoo! JAPANとカカオジャパンは、資本・業務提携に基づき、今後詳細を協議してまいります。詳細につきましては、明確になり次第お知らせいたします。

以上

【カカオジャパンについて】

会社名： 株式会社カカオジャパン

設立： 2011年7月

住所： 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー2F

役員：	代表取締役	朴 且鎮
	取締役	金 範洙
	社外取締役	千 良鉉
	監査役	宋 至鎬

事業内容：インターネットサービス

コンピュータプログラム、マルチメディアプログラム開発及び販売

コンテンツ制作及び開発

電子商取引関連サービス及び流通業

【KAKAO TALKのサービス概要】 <http://www.kakao.com/>

KAKAO TALKは利用しているユーザー同士であれば国内・海外、通信キャリアを問わず、無料で音声通話・チャットが楽しめるスマートフォンアプリとして、日本をはじめ世界216以上の国や地域で利用されており全世界で6,500万人（2012年9月末時点）の方に利用されています。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：宮坂 学）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約5044万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティ、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2012年8月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。